

公募型プロポーザル方式による施設及び土地の利活用事業提案について

旧笠間保健センター（笠間市笠間 230 番 1）・旧いなだ保育所（笠間市稲田 3366 番ほか）について、敷地を含めた施設の活用を図るため、今後の進め方について報告します。

1. 施設の概要

「旧笠間保健センター」は、平成 30 年 4 月「地域医療センターかさま」の開設に伴う機能の集約により、平成 30 年 3 月をもって廃止しました。また、「旧いなだ保育所」は、平成 29 年 4 月から「笠間市立いなだこども園」に機能を移行したことに伴い、平成 29 年 3 月をもって廃止しました。

どちらの施設も、機能の集約・移転により、当初の役割を終え、市での別用途への利用がないことから、現在、遊休施設となっています。

《位置図》



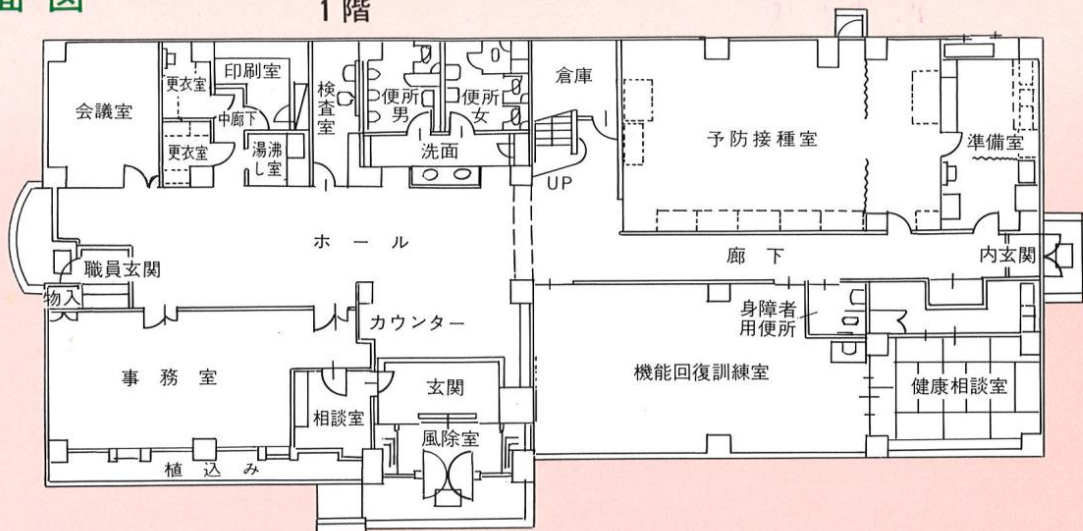
(1) 旧笠間保健センター



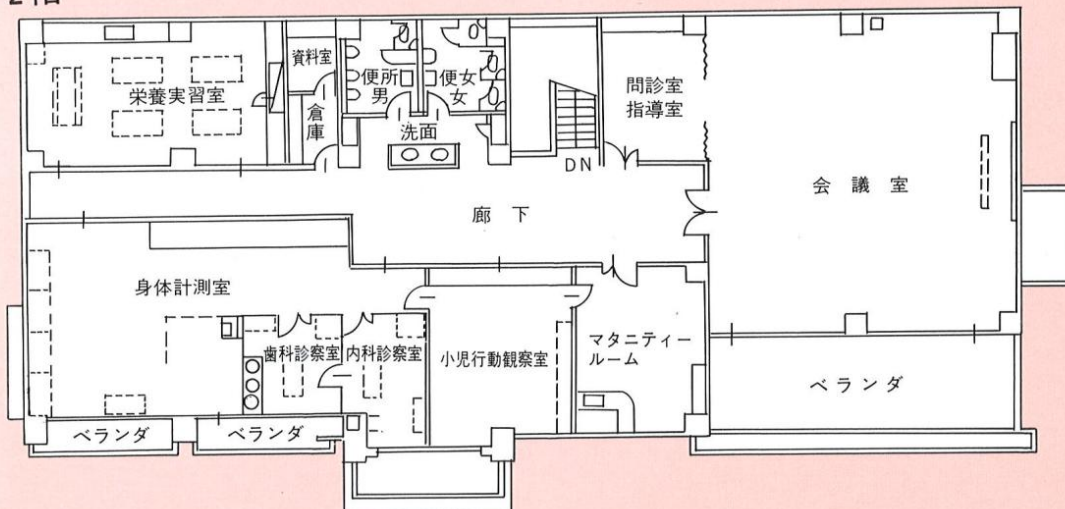
所在地	笠間市笠間 230 番 1
地目・面積	宅地 2,451.1 m ²
建物主体構造	鉄筋コンクリート造 2 階建
建築年	昭和 62 年
延床面積	1,080.1 m ²
土地の参考 価格	14,900 円/m ² (売買) 年額 745 円/m ² (賃借)
※一部、隣接する消防団詰所の駐車場を兼ねているため、面積が変わることがあります。	

平面図

1 階



2 階

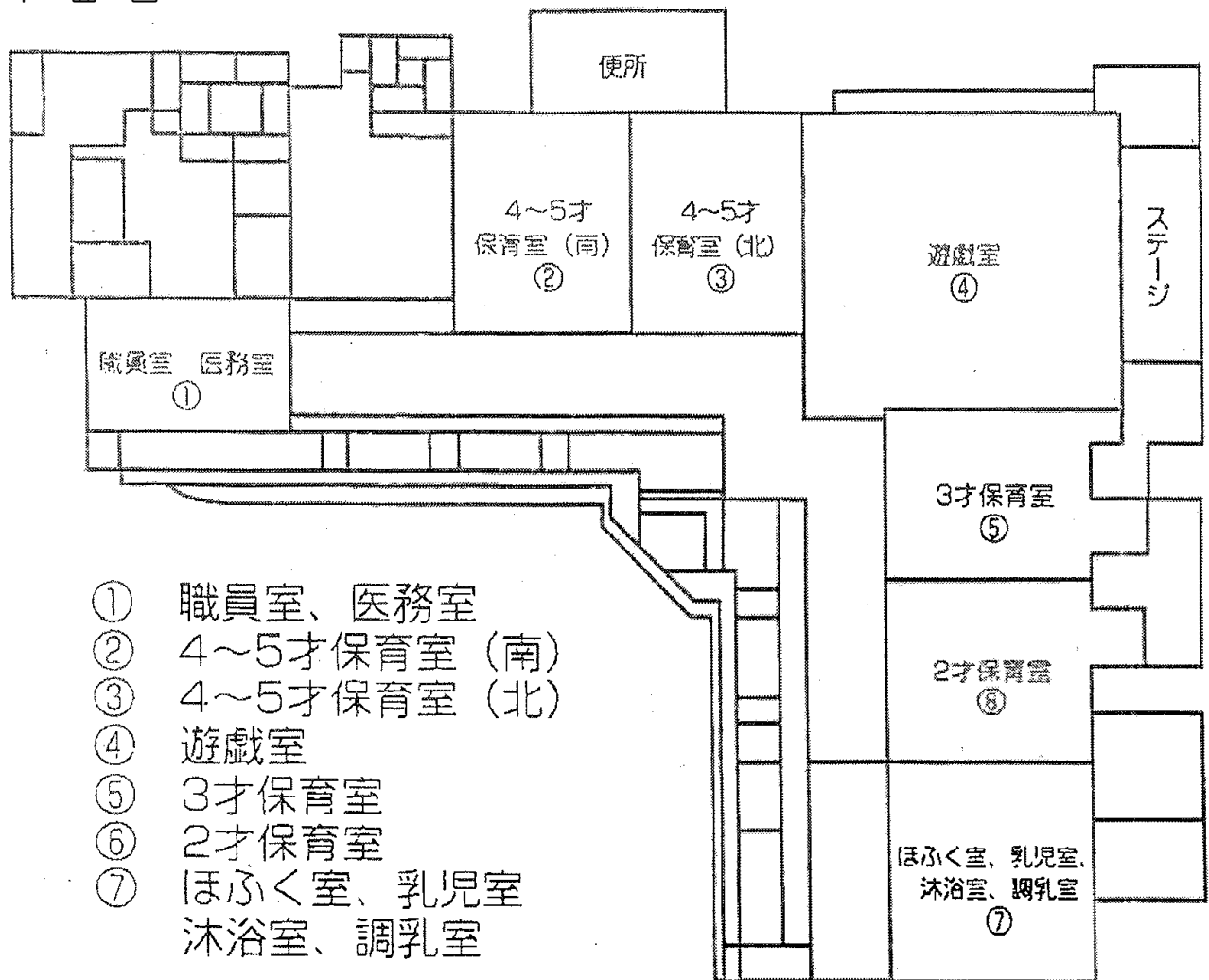


(2) 旧いなだ保育所



所在地	笠間市稲田 3366 番ほか
地目・面積	学校用地 約 4,000 m ²
建物主体構造	木造平屋建
建築年	平成 4 年
延床面積	698.08 m ²
土地の参考 価格	6,000 円/m ² (売買) 年額 300 円/m ² (賃借)
※隣接する地区公民館と消防団詰所と敷地を共有しているため、面積が変わることがあります。	

平面図



2.活用の方向性

(1) 活用の考え方

第2次総合計画における土地利用構想にあるゾーニングや、周辺の現況などを考慮し、それぞれの施設について、公募型プロポーザル方式により、活用する事業者を募ります。

募集にあたり事業者からの提案を受ける前提として、次のとおり設定します。

- 具体的な計画を伴った実現可能で長期的、恒常的な活用案であること。
- 魅力ある街づくりの一助となるような活用案であること。
- 周辺住宅地等に与える影響について十分配慮すること。
- 風俗営業に関する事業用途でないこと。
- 暴力団、暴力団員に関する事業用途でないこと。
- 宗教活動、政治活動又は選挙活動を目的とした事業用途でないこと。
- 騒音や振動等、近隣住民の迷惑となる事業用途でないこと。
- 産業廃棄物の処理又は保管等を目的とした事業用途でないこと。
- その他公益を害するおそれのある事業用途でないこと。

(2) 活用の方法

売却・貸付いずれを問わず、募集します。

なお、価格については、固定資産税評価額により土地の参考価格を設定して募集しますが、建物を含めて、根拠ある価格を事業者に提示させ、提案される内容の審査を行います。

(3) スケジュール（予定）

日 程	内 容
平成30年7月11日	公有財産利活用検討委員会
7月23日	議員全員協議会へ報告
7月27日～	公募要項の公表、資料の閲覧（公告）
7月27日～8月20日	事業提案エントリーシート受付
7月27日～8月20日	質疑受付
8月1日～8月31日	事業提案書受付
9月上旬	1次審査（書類審査）
9月中旬	2次審査（プレゼンテーション）
9月下旬～10月下旬	優先活用候補者との交渉
10月下旬	契約者の決定
10月下旬以降	事業協定、売買・賃貸借契約の締結